



循環型社会にうるおいを 飲料空容器は「きちんと」回収され 資源に生まれかわっています

ジャパンビバレッジは、お客様が回収ボックスに入れていただいた飲料空容器を責任をもって回収し、資源再生・適正処理を行っています。また、各拠点から排出される廃棄物についても同じく適正処理を行っています。

飲料空容器のリサイクル・適正処理

回収した飲料空容器は各支店に持ち帰り、効率的に資源循環を行っています。自社工場「リサイクル・プラザ JB」を中心とした、全国のリサイクル・廃棄物処理企業とのネットワークにより、飲料空容器の資源循環を推進しています。

各拠点では、排出されるすべての廃棄物・資源物について「廃棄物・資源物処理フロー図」を作成し、リサイクル・適正処理の見える化を図っています。飲料空容器がどこに運ばれ、どのようにリサイクル・適正処理されているかといった情報をお客様にも提供しています。



飲料空容器の回収



種類	処理	収集業者	回収	中間処理業者	処理方法	材料	最終処理業者	処理方法	再生業者	再生品
PET	リサイクル	株式会社 株式会社	回収	株式会社 エアシステム	選別・破砕	PET	株式会社	原料	株式会社	PET
紙	リサイクル	株式会社	回収	株式会社	選別・破砕	紙	株式会社	原料	株式会社	紙
プラスチック	リサイクル	株式会社	回収	株式会社	選別・破砕	プラスチック	株式会社	原料	株式会社	プラスチック
ガラス	リサイクル	株式会社	回収	株式会社	選別・破砕	ガラス	株式会社	原料	株式会社	ガラス
金属	リサイクル	株式会社	回収	株式会社	選別・破砕	金属	株式会社	原料	株式会社	金属

廃棄物・資源物処理フロー図

商品廃棄本数の削減

廃棄物削減の取組みの一環として、ISO14001の環境目標に商品廃棄本数の削減を掲げて取り組んでいます。商品の破損や劣化を減らすため、各部署で自動販売機の適正な商品管理に取り組んでいます。



適正商品管理

担当者の声

リサイクル・適正処理を推進するために

日々取り扱う飲料空容器、廃棄物は、リサイクルの推進を心掛けています。飲料空容器のリサイクルは、回収ボックスに入れていただく際の「分別」がとても重要です。お客様にリサイクルの取組みについてご説明し、分別へのご理解・ご協力をいただいています。また、従業員には、朝礼や同乗教育時に分別回収の教育を行っています。

さらに、委託しているリサイクル・廃棄物処理企業の現地確認を年1回行い、法令を順守するほか、情報共有も実施し、資源循環に関する最新の情報を得られるよう心掛けています。

これからもお客様、リサイクル・廃棄物処理企業と協働でリサイクル・適正処理に取り組みたいと思っています。

株式会社ジャパンビバレッジイースト 諏訪支店 ルートマネージャー 小松 文敏



特集 2



飲料空容器再資源化工場「リサイクル・プラザJB」

リサイクル・プラザJBは、自動販売機で販売した後に発生する缶・ビン・ペットボトルをリサイクルする工場です。循環型産業の構築を目的とし、2003年5月に設立し、今年稼働15年目に入りました。



リサイクル・プラザJB外観



手選別ライン

リサイクル実績

リサイクル・プラザJBでは、各飲料空容器を次のようにリサイクルしています。

2016年度処理量 **7,218t**



缶から加工されたアルミペレット



手選別された透明ビン・茶ビン



ベール品(減容圧縮されたペットボトル)

缶

金属加熱炉にてペレットに加工し製鉄会社へ出荷

ビン

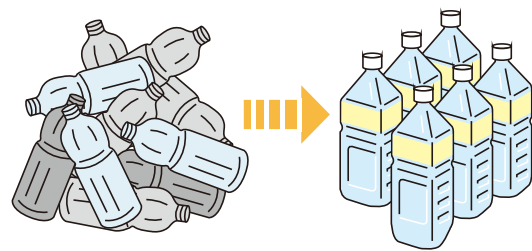
色別に手選別しガラスリサイクル企業へ出荷

ペットボトル

手選別後ベール品に加工しペットボトルリサイクル企業へ出荷

ペットボトルのリサイクル

2016年度よりリサイクル・プラザJBのペットボトルベール品は協栄産業株式会社様に出荷しています。協栄産業様のボトルtoボトルのリサイクルにより、使用済みペットボトルが新たな飲料用ペットボトルに生まれかわります。



新たに見学者用モニターを設置

リサイクル・プラザJBはどなた様でも1名様からご見学いただけます。

2016年度は、見学者の皆様にご覧の工場工程をより詳しく見ていただけるように、新たにモニターを設置しました。皆様是非一度見学にお越しください。



リサイクル・プラザJB内のモニター

リサイクル・プラザJB
工場見学のお問い合わせ

お申込み・お問い合わせは、こちらから

ホームページ <http://www.jbinc.co.jp/ecology/plaza/> 電話 048-652-6671